

南飛驒防災結塾瓦版(1号)

下呂市防災士会基本理念

- 1.我々は、自助・共助協働を自ら実践し、地域の減災と防災力向上に努める。
- 1.我々は、防災士として、常に防災知識と技術の習得に研鑽する。
- 1.我々は、下呂市の防災文化の構築に努め、後世に継続する。



広報紙発刊によせて 下呂市防災士会長 中島良孝

防災士の皆様ご苦労さまでございます。
今年度より会長に選出されました、宮田区の中島良孝です。
昭和31年生まれで今年還暦です。趣味は、スキー、登山、自転車(ヒルクライム)です。「趣味を防災に活かす」これが自分の考えです。アマチュア無線、オートバイ、写真、ランニングなど色々な趣味を防災に活し、交流を深めることで防災の普及につながっていくものと思います。
防災の専門家になるもよし趣味を活かし防災に関わるもよし、あまり難しく考えずに防災に関わることが大切と考えます。

この広報紙は、前会長が下呂市防災士会の発足当時から考えていたことと、役員会で提案を受けて発行することに致しました。自慢話、地元の歴史に関すること、防災に直接関係のないことなど、何でも投稿して下さい。



平成28年度役員紹介

- | | |
|------------------------|---------------------|
| ・会長 中島良孝(北支部長 萩原、宮田区) | 内木孝之(北副支部長 萩原、山之口区) |
| ・副会長 二村登美夫(中支部長 下呂、森区) | 小畑和明(中副支部長 下呂、乗政区) |
| ・副会長 金子恒紀(南支部長 金山、第3区) | 杉山宣仁(南副支部長 金山、中切区) |
| ・職員部会(調整中) | |



萩原地域H28年度 自治会・消防団合同防災会議に、参加者150余名

9月4日(日)に行われる防災訓練についての合同会議が、7月29日星雲会館で開催されました。自治会連合会長・方面隊長の挨拶のあと、市担当者からの訓練内容の説明があり基本方針は、大地震を想定し防災組織と消防団の連携による住民の安全確保を主体とし、安否確認・避難経路・避難先・情報伝達手段の検証をするもの。また、住民が避難する途中に突発的な模擬災害を発生させて、住民がその災害にどう対応するか「発災対応型訓練」が取り入れられた。
地域の22自治会毎に区長・民生委・福祉委・消防団・自主防災隊などがテーブルを囲み真剣に耳を傾けて聞き入っていました。そのあとテーブル毎に訓練内容の協議に移り、熱心な話し合いがなされ多人数が一斉に協議するさまは、萩原地域の防災に対する熱意が感じられた。
この会議は平成21年頃から開かれており、関係組織の連携に極めて有効と市担当が話していた。



小学生が、夏休み親子防災宿泊体験(主催下呂市消防協会)

旧町村の小学校毎に平成25年から開催、今年は金山の東第一小学校・小坂小学校・上原小学校で行われ、市内すべての小学校が一巡した。消防団、消防署、女性防火クラブ、学校教員、地域により日赤奉仕団、防災士等で協力して行われた。夜は硬い床で寝て児童達には貴重な体験となった。

(東第一小学校) 7/30.31

消防車の放水のとき重かった。
じしんの時どうするかわかった。
ドラム缶のお風呂が暖かった。
たおれた人のむねを、30回おす
のがえらかった。

(小坂小学校) 8/19.20

何日も体育館で生活は、大変だ
と思った。
ダンボールハウスでも良くなむれた。
非常食は種類が多くうまかった。

(上原小学校) 8/27.28

自分の命は自分で守らなければ
いけないと思った。
消防車体験の道具が重かった。
空き缶でゴハンが炊ける事に、
おどろいた。



心肺蘇生体験(東第一小学校)



ダンボールハウス作り(小坂小学校)



空き缶で炊飯(上原小学校)

消防団金山方面隊.救急救命講習に、団員240余名受講

本年が3年ごとの救命講習修了証の更新年に当たり、団員の全てが受講しました。1～4分団と方面隊本部が、5日間の日程で7月に金山市民会館において、午後7時から約3時間消防署員を講師に招いて行いました。今回は2015年にガイドラインの見直しがあり、自分の安全確認の重要性や胸骨圧迫の1分間回数が100～120になるなど1部に改善がありました。

倒れている傷病者発見、意識の確認、大声の支援要請、119番通報とAED手配依頼など、団員達は3年間の空白があるためか始めはぎこちなさもあったが、過去に複数回の経験者もあって力強いリズムの胸骨圧迫や、的確な動作でAEDを操作していた。その他喉に物を詰まらせた時の除去方法や、止血法も復習した。

また、講師の補助員として各回とも応急手当普及員の女性消防団員3名と、防災士1名が参加して、各会共なごやかな雰囲気の中で再講習が終了した。



★ 防災イベント情報 ★

おじさんバンドGoo連帯とコラボで防災ソング初演♪♪

福祉フェスタ・イベント下呂に防災士会出展

開催日時 9月22日(木) 9:30～16:00

開催場所 下呂交流会館

耐震建物模型・付近の断層地図・防災グッズ
災害写真・土砂災害映像・災害時トイレなど



HUG(避難所運営ゲーム指導者講習会

開催日時 10月8日(土) 13:30～16:00

開催場所 下呂市民会館

講師 岐阜県防災コーディネーター 西田重成氏
事前の申し込み要、受講定員有り。

清流の国ぎふ.防災減災センター減災楽座(第15回)自由参加です。

開催日時 10月31日(月)19:00～20:30 開催場所 下呂市民会館
年に、飛騨・東濃・中濃・西濃で各1回と岐阜大学サライヤパス(岐阜駅前)で8回開かれ飛騨地域では、高山に次いで2回目です。

下呂市防災士会から中島良孝会長、金山谷合区の加藤英之会員が防災会活動などの事例発表を行います。

下呂市防災士会全体会議

日時:9月14日 19時～

場所:下呂市ふれあいセンター
被災地派遣市職員 2氏の、
災害現場を目の当たりにさ
れた、必聴の体験談!!

中津川市（NPO 防災士なかつがわ会が、数年前から地区に働きかけて開催！）

【防災で大切な事！体験してみませんか！誰でも参加できます。】

南地区防災フェスティバル

開催日 平成28年8月6日(土)
 時間 受付 8時30分～ 9時開始
 場所 四ツ目川遊砂工内公園 小雨決行・雨天中止

参加費無料 但し参加申し込みが必要！



起震車・地震体験



救急救命・AED体験



降雨車・大雨体験



吹き出し体験



マスカミ大会
 小学6年生まで、9時までに
 受付が必要。

お問い合わせ先 中津南地区地域づくり協議会 事務局 酒井幸行
 Tel 65-4238 Fax 65-8238 mail tshe-soc.co.jp

非常持ち出しで大切なこと！
 覚えてください。



地域づくり協議会、フェスティバル実行委員会が主催して
 行い地区区長会・国交省砂防事務所・市役所・消防署・
 消防団などが協賛して盛大に行われ、親子連れなど多数の
 参加者で盛り上がり、中津川市民の防災に対する意識の高さが伺えた。

ひだ金山まちづくり協議会主催、『HUG（避難所運営ゲーム）』

金山地域の自治会役員・防災会員・防災士・まちづくり協議会など32名が、8月28日に市民会館に於いてHUGを体験した。ひだ金山まちづくり協議会員の防災士3名が講師を務め、同地区では初めての試み。ゲームでは大地震が発生し倒壊や半壊の家屋が多数あり、小学校に避難所が開設され自治会や防災会地域のリーダー達が、殺到する避難者の振り分けに迷ったり、次々と起きる色々な問題に困惑していた。ゲームに参加した男性(63才)は「避難所に行くような事があってもお客様気分で行けば…との思いであったが、自分達で運営しなければならない事がよくわかった」ある女性参加者は「ゲームが進むにつれつい夢中になった、次々と起こる問題を真剣に考える緊張感が楽しかった」とやや興奮気味に話していました。



情報係は、超多忙です！

おらんとこの自主防災（小坂町 大垣内区 防災防犯隊）

大垣内区の地域防災に関する考え方を紹介します。

区内の94世帯を「声かけ・気かけ・目くばりグループ」

という名称で「21グループ」に分けています。

日常から、災害発生時の対応を踏まえて、ご近所とのコミュニケーションを図ることを第一に考えています。この、グループ分けの目的は普段から隣近所で「声かけ・気かけ・目くばり」をして防犯にも役立て、そして、いざ災害発生時には声かけあって助け合い、グループでまとまって一時避難集合場所に集まることです。

**災害を知る
まちを知る
人を知る**



災害図上訓練(DIG)

区内の「安全・安心」確保のために、「防災」と「防犯」を一つの隊(大垣内区防災防犯隊)でまとめて運用しています。

防災・防犯隊組織を紹介しますと、防災活動は区内を4班に分けて各班には10名の隊員がいます。そして、区役員(区長、副区長、公民館長、各組長、民生委員)、炊き出し班(女性防火クラブ員)、本部救護班(元看護師)、隊長、副隊長で組織しています。最大の特徴は、区役員以外は任期が無く10年以上の隊員も多いことです。

防犯活動は、小学校の登下校時安全パトロール班(17名)と夜間防犯パトロール班(26名)で区内の安全と安心の確保に日夜頑張っています。

**地域の
ひとの
ふれあいときずな**



下校時の安全パトロール

掲載記事提供のお願い。

本紙に掲載する記事の提供をお願いします、防災に少しでも関係する事なら何でも構いません。他組織、他市町村の防災活動など情報の提供をお待ちしております。広報紙の編集など全くの素人の担当で表現の稚拙などはお許し下さい。またタイムリーな情報の提供には応じかねます。

防災に関わる者同士の連帯意識に繋がれば・・・などと生意気に思い上がった考えでおります。

E-mail tuneki-jh2oqm@seiryu.ne.jp ☎090-2578-1601 ライン.FB可 広報担当 金子恒紀

